

第5回 市民公開講座

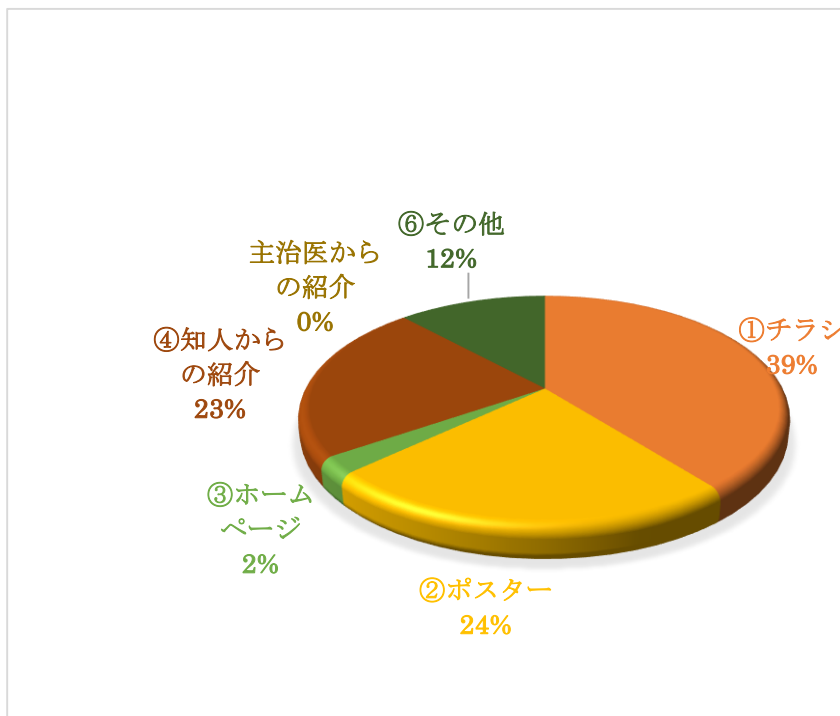
◆ 受講者アンケート ◆

80/155人回答

Q1 今回の公開講座を何でお知りになりましたか？（複数回答あり）

① チラシ	33 人
② ポスター	20 人
③ ホームページ	2 人
④ 知人からの紹介	19 人
⑤ 主治医からの紹介	0 人
⑥ その他	10 人

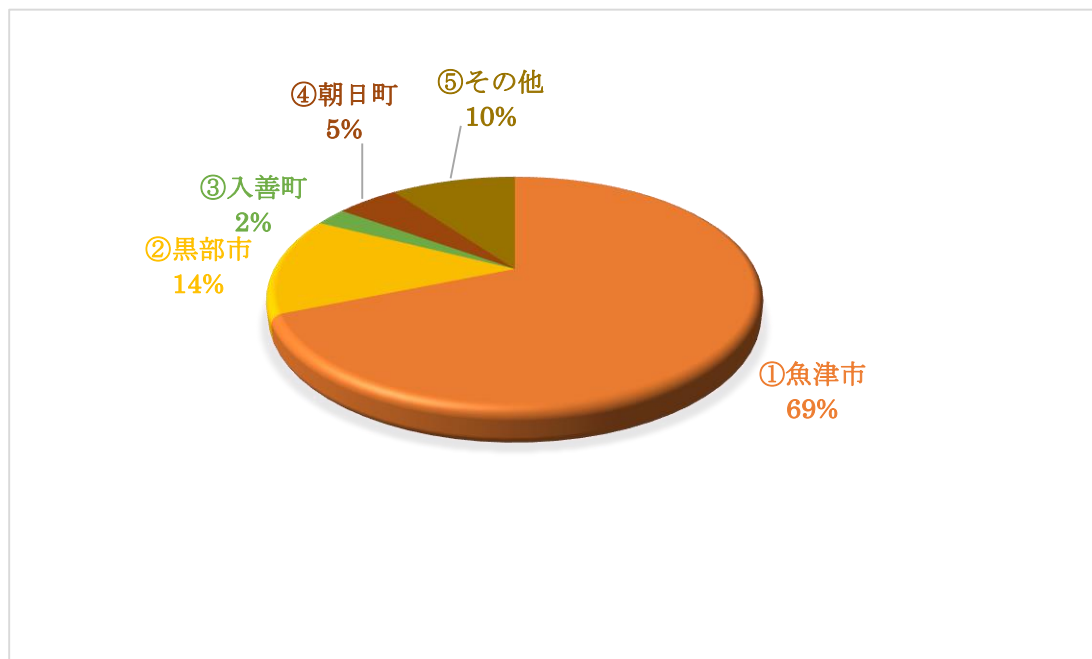
内訳 魚津市環境保健衛生協会 1 人、病院のポスター（厚生連滑川病院）1 人、民生委員定例会にて 2 人、主治医のポスターから 1 人、回覧板 1 人、施設のポスター 1 人、職場からの紹介 1 人、社会福祉関係 1 人、無回答 1 人、



Q2 お住まいはどちらですか？

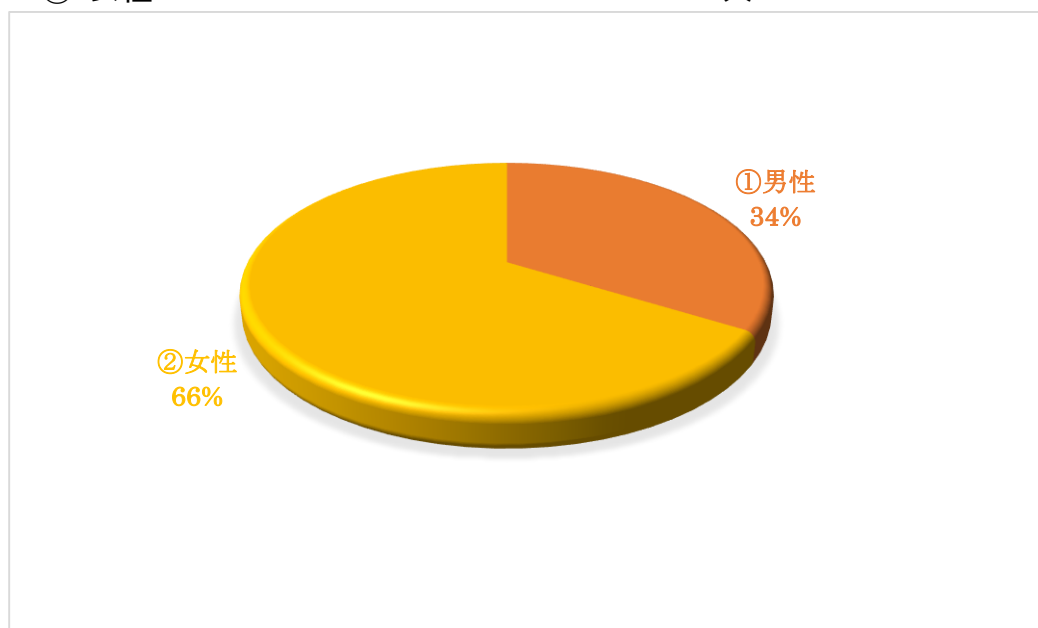
① 魚津市	55 人
② 黒部市	11 人
③ 入善町	2 人
④ 朝日町	4 人
⑤ その他	8 人

内訳 滑川市 5 人、富山市 2 人、無回答 1 人



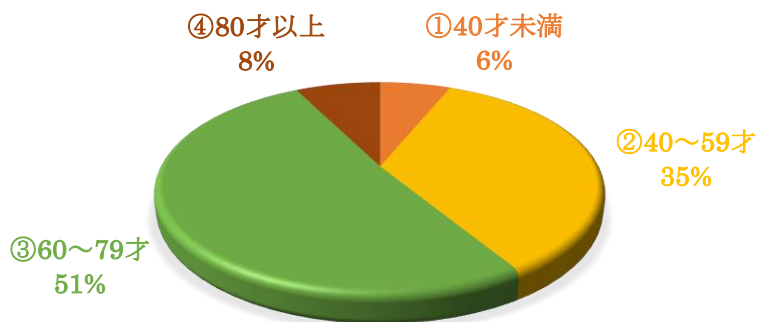
Q 3 性別

① 男性	27 人
② 女性	53 人



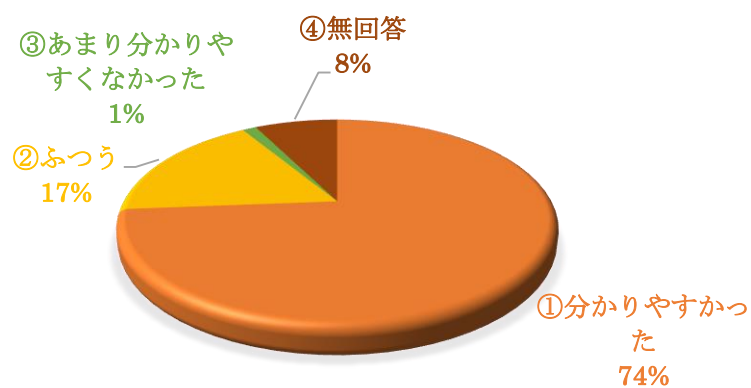
Q 4 年代

① 40 才未満	5 人
② 40～59 才	28 人
③ 60～79 才	41 人
④ 80 才以上	6 人



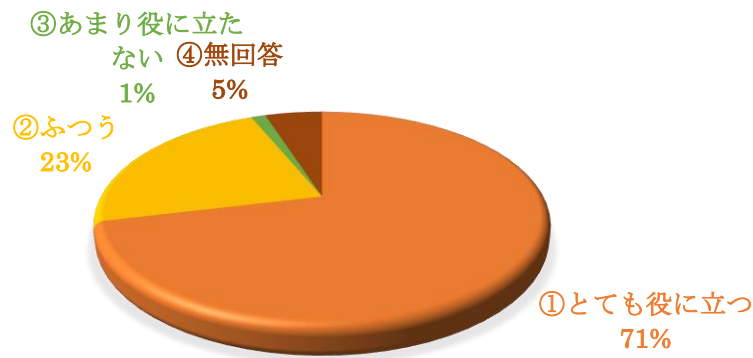
Q 5 今回の講座はわかりやすい内容でしたか？

① 分かりやすかった	59 人
② ふつう	14 人
③ あまり分かりやすくなかった	1 人
④ 無回答	6 人



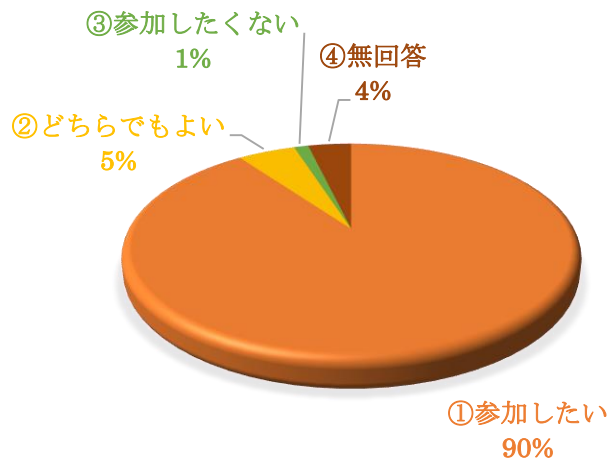
Q 6 今回の講座の内容は役にたつものでしたか？

① とても役に立つ	57 人
② ふつう	18 人
③ あまり役に立たない	1 人
④ 無回答	4 人



Q 7 またこのような市民公開講座に参加したいと思いますか？

① 参加したい	72 人
② どちらでもよい	4 人
③ 参加したくない	1 人
④ 無回答	3 人



Q 8 ご意見をご自由にどうぞ

・費用は掛かると思いますが、あんの里で暮らせたらいいですね。ありがとうございました。

・公開講座のコンセプトが分かりません。要支援状況になった場合の自分自身の希望（方針）を家族等に知らせておくことを含め、これからの生き方のことなのか？又、このような状況（状態）を少しでもならないような生き方（健康寿命の延伸→脳トレ・運動・食

事のあり方等) なのか? なんかよく分かりませんでした。

- ・施設が沢山あって、どちらを利用したらよいか…。
- ・「認知症」老年病のお話が良かったです。自分がどれほど認知症がすすんでいるか知ることができるからと思っていた—みな同じようだ。
- ・講師の先生が、会場をまわりながらお話して下さるスタイルは、固くなく親しみがもてるやり方でした。認知症を正しく理解するいい機会になりました。最後にパネラーの皆さんのケアに対する思いを聞かせていただいたのは、とても良かったです。
- ・何事をするにもお金ですね。
- ・人生の終末に対して考えさせられました。
- ・老後とはあるいは人生とは、元気な老人を見ていると「遣尽己」「磨尽己」かなと思います。
- ・認知症になって薬をアリセプト 1 つ飲んで居ますが家族での話の中で、やっぱり認知症だから、話が合わないとか、ばかだから話が合わないとかに成って行きます。やっぱり入院を考えた方が良いでしょう。家族とも、めいわくをかけたくないのですが今日は話を聞けて、ありがとうございました。
- ・アルツハイマー型の認知症としんだんされて一年ほどたつ主人がこの先悪化に対応していく為にきました。
- ・富山医療専門学校介護福祉学科学生です。近郊の医療、福祉関係の企業、学校にも公開講座の開催を日時を伝えて頂けたらと思います。
- ・第一部の振興方法は良かった。ケアパスを実践されていると感じました。このようは話をオープンに普通に聞いたり、話したりすることにあまり抵抗を感じない時代になってきたのかなと思いました。有難うご座居ます。
- ・今回は一部、二部ともに構成的に系統だっていてよかった。(人道的) 良かった全人間的で。一部、骨折、一人暮らしの方のケース…進行によつて的確な施設への移行スタッフの熱意、魚津市の地域力に期待したい。(自分も努力したい。) 二部、認知症の発症へのプロセスや感小路の現状、アミロイド仮説(昨年の復習もふまえ)。人間として生きれる環境提供は必要だと思った。(先日の 6/16 睡眠外来 Dr の講演会の時もいわれたが。県内の医療機関にも老年医学の資格を取得しておられる Dr もあると思う。その方々の講演も拝聴したい。2 部は大蔵暢 Dr 次年度以降滑川市+新川 2 市 2 町公開講座を期待します。
- ・各事例の紹介が分かりやすかった。具体的な事例を通して、地域包括システムの理解を深めることができました。大蔵先生の講演も分かりやすく、楽しく聞くことができました。
- ・大蔵先生の講演、分かりやすかったです。もう少し長い時間あってもよかった。
- ・認知にならないように日頃プールで 30 分歩く、針仕事もしていますが、まだなにに気をつければいいのでしょうか。
- ・大蔵先生のお話しは、とてもタメになりました。とても良かったです。
- ・認知症のお話しで初めて老人の心の持ち方について自分で整理する事を推めていただいた。やってみたい。
- ・“認知症、いろいろな巾広い年齢、若い人の認知症、障害者の認知症、老人だけでなくとりあげた講座をまた聴講したいです。
- ・第 1 回から受講しています。現在 1 人暮らしとなった今特にあんどの里の話が身にしました。最後の先生の話に一言一句もれずに聞きました。

- ・初めての受講でしたが、役に立ちました。母が認知症なので参考にさせていただきます。
 - ・大蔵 Dr の話がわかりやすくとても良かったです。
 - ・初めて参加しました。何回か参加しようと思っていましたが、都合がつかなかったの
で！！認知症については関心があり、とても良かった。
 - ・先生のお話を久しぶりに聞きましたが、前回以上に興味深く楽しく聞かせて頂きました。
老いても豊かに生きることができればいいなと思います。先生のお話しされたことを
思い出して、日々すごして行きたいです。私は脳トレが嫌いです。先生のお話聞いて
嬉しくなりました。人には向き不向きがありますね。
 - ・内容が充実していて良かったです。
- 介護認定の方法、手続方法、サービス施設の種類が多くその特徴差異がわかりにくい。
又利用代として介護保険と関係を知りたい。

ご協力、誠にありがとうございました。皆様のご意見を参考にして、より良い市民公開
講座を開催するように努力します。

新川地域在宅医療支援センター主催 第5回 市民公開講座

運営委員長 中川 彦人（入善町 中川医院）

世話人 美濃 一博（魚津市 みのもう医科歯科クリニック）

